はじめに

このたびは、スマート体組成計 SoftBank 301SI をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

スマート体組成計 SoftBank 301 SI をご利用の前に、「取扱説明書(本書)」をご覧になり、正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

スマート体組成計 SoftBank 301SIは、3G方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、「お問い合わせ先一覧」までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクのホームページよりダウンロードできます。 http://www.softbank.ip/mobile/support/product/301si/

お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、「お問い合わせ先一覧」までご連絡ください。



301SI (本機) ※電池は本機に内蔵されています。



ACアダプタ (SICAC1)



充電専用 microUSB ケーブル(試供品)

取扱説明書(本書) スマート体組成計 セットアップガイド 保証書(本機用) 保証書(AC アダプタ用)

(補足) 付属の microUSB ケーブルは本機の充電専用です

パソコンと USB 機器の通信には使用できません。本機の充電以外の用途に使用しないでください。

本書の活用の仕方

●準備する

はじめて使うために準備する (ISS P.21)

●測定する

登録ユーザーが測定する (128 P.25) 体重だけを測定する (128 P.32)

●結果を確認する

測定結果を確認する (ISP P.26) パーソナルカラダサポートを使う (ISP P.33) 携帯電話にメール (SMS) で送信する (ISP P.36)

※ 文中の (☞ P.21) などの表記は、詳細が記載されているページの番号を示しています。必要に応じてお読みください。

目次

安全上のご注意	詳細な設定37設定項目の一覧37ユーザー設定38本機の設定 (本体設定)44データとメールを再送信する51
お使いになる前に11 正しく測定するために17 はじめて使うために準備する21	測定結果の見方52 体重
体重・体組成の測定25登録ユーザーが測定する25登録せずに測定する (ゲスト)30体重だけを測定する32	その他58困ったときは58保証とアフターサービス62お問い合わせ先一覧62
測定結果の送信33 パーソナルカラダサポートを 使う	主な仕様63 お手入れの仕方64 メモ65

安全上のご注意

- で使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然 に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめで了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。



この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される | 内容です。



この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 1 重傷とは失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
- 2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
- 3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	10) <th></th> <th></th>		
0	禁止(してはいけないこと) を示します。		分解してはいけないことを示 します。
禁止		分解禁止	
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。	濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけない ことを示します。
¶ 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。	電源プラグを 抜く	電源プラグをコンセントから 抜いていただくことを示しま す。

本機、内蔵電池、USIM、AC アダプタ、microUSB ケーブルの取り扱いについて、

⚠危険



指示

◆ 本機に使用する AC アダプタ・microUSB ケーブルは、ソフトバンクが 指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

● 分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電 池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法 違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

● 濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた内蔵電池を充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



● 高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所(こたつや電気毛布の中など)においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

お室やサウナなど高温度環境では使用しないでください。
機器の故障や発熱・発火の原因となります。



● 本機に microUSB ケーブル・AC アダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。 端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。





分解禁止

● 本機を分解や修理・改造しないでください。

思わぬ事故や、トラブルのおそれがあります。また、無線通信部の特性を 変えると、不正電波による法規違反になります。

● 端子カバー等部品を外さないでください。 幼児が呑み込む等の危険があります。



禁止

● 本機・AC アダプタ・microUSB ケーブルを、加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れたり、電磁調理器(IH 調理器)の上に置いたりしないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本機と AC アダプタの発熱・発煙・ 発火・故障などの原因となります。



指示

● プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源スイッチを OFF に合わせてください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガス や粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



● 落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



● 体の不自由な方は、介護の方が付き添いのうえ、ご使用ください。 転倒してけがをする原因になります。

指示



● 使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なること に気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントから AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。 2. 本機の電源スイッチを OFF に合わせてください。 異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



● AC アダプタ端子や microUSB 端子、USIM カードスロットに水やペッ トの尿などの液体や導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、 ヘアピンなど)が触れないようにしてください。また内部に入れないよう にしてください。

禁止

- ショートによる火災や故障などの原因となります。
- 本機の周囲のすき間や穴から、指、爪、針金などを差し込まないでください。 けがや故障の原因になります。
- 本製品に過度なストレス(捻った、曲げた、倒した、落とした等)を加え ないでください。本製品(ガラス)の上に物を落とさないでください。



- 本製品持ち運び時に落としたり、個装箱の持ち手を持って振り回さないで ください。
 - 製品の破損、衝撃によりガラスが破損等により、怪我につながる恐れがあ ります。
- 測定可能な体重の上限は 136kg です。上限を超える方はで使用をお控え ください。また、本製品の上に乗って飛び跳ねたりしないでください。 製品の破壊(ガラス、表示部、本機)、破片による怪我につながる恐れが あります



● 入浴後は、からだや手足の水分をよく拭き取ってから測定してください。 転倒したり、すべったりしてけがの原因になります。また、本製品の内部 に水が入り、故障の原因になります。

指示

- 電極を濡らした場合は、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- 足に皮膚病などの感染症がある方と共用するときは、本製品を清潔にして から使用してください。

感染の原因になります。

● 測定結果に基づき、減量や運動による療法などをおこなう場合は、必ず医 師や専門家の指導に従ってください。

測定結果を自分だけで判断すると、健康を害する原因になります。



● 本製品を業務用途に使用することはできません。 本製品は体重を測定するはかりのため、商品の取引、重量の証明等業務用 途には使用できません。

0

禁止

● 通信中に電源スイッチを OFF に合わせないでください。

故障やデータ破損の原因になります。

● 測定中に、近くでスマートフォンや携帯電話など電波を発する機器を使わないでください。

正しく測定できない場合があります。



● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障などの原因となります。充電中は、特にご注意ください。

禁止

● **乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください**。 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示



指示

● 子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。 使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。けが などの原因となります。

内蔵電池の取り扱いについて





● 本機を火の中に投下しないでください。 内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止



● 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、強い衝撃を与えないでください。 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止



● 内蔵電池内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。 失明などの原因となります。

指示



● 内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用を やめ、きれいな水で洗い流してください。 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

指示



● 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してくだ さい。

指示

内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

● 本機の使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今まで と異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意し、さらに火気から 遠ざけてください。

異常な状態のまま使用すると、内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させる などの原因となります。



●ペットが本機に噛みつかないようご注意ください。また、ペットが噛みつ。 いた本機は使用しないでください。

内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。



● 不要になった本機は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。 雷池を内蔵していますので、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ち ください。適切に処理いたします。

本機の取り扱いについて





▶ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源ス イッチを OFF に合わせてください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電 気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



● 航空機内では本機の電源スイッチを OFF に合わせてください。

航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で電波を発する電 子機器の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となり ます。



● 屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源スイッチを OFF に合わせて屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。



● 車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

禁止



指示

● 本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。



● 本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。 キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディ スクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止



● 本機をふり回さないでください。

本人や周囲の人に当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止



指示

● 本機を長時間で使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

AC アダプタの取り扱いについて





● 充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもって火災や故障などの原因となります。

● microUSB ケーブルを束ねて使用しないでください。
発熱・火災・感電の原因となります。

禁止

● 指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。 AC アダプタ(SICAC 1): AC 100 ~ 240V(家庭用交流 AC コンセント専用)

禁止

また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



● 長時間使用しない場合は、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから 抜いてください。

感電・火災・故障の原因となります。

抜く

電源プラグを │● AC アダプタに発熱・発煙等異常が認められた場合、プラグをコンセント から抜き、ご使用を中止してください。



● 万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに AC アダプタ を持ってコンセントからプラグを抜いてください。

電源プラグを 抜く

感電・発煙・火災の原因となります。



● プラグにほこりがついたときは、AC アダプタを持ってプラグをコンセン トから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。 火災の原因となります。



指示

● AC アダプタをコンセントに差し込むときは、AC アダプタのプラグや端 子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど) が触れないように注意して、確実に差し込んでください。 感電・ショート・火災などの原因となります。



■ 濡れた手で AC アダプタのプラグを抜き差ししないでください。 感電や故障などの原因となります。

濡れ手禁止



● 雷が鳴り出したら、AC アダプタには触れないでください。 感電などの原因となります。



● お手入れの際は、コンセントから、必ず AC アダプタを持ってプラグを抜 いてください。

電源プラグを 抜く



感電などの原因となります。

● AC アダプタをコンセントから抜くときは、microUSB ケーブルを引っ張 らず、AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。

指示

microUSB ケーブルを引っ張ると microUSB ケーブルが傷つき、感電や 火災などの原因となります。



● AC アダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝 撃を与えないでください。

禁止

転倒してけがをしたり、故障の原因となります。



● 充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。 感電・傷害・故障の原因となります。

医療電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端 末等の使用に関する指針 | (電波環境協議会「平成9年4月]) に準拠、また「各種電波 利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」(総務省〔平成 25年1月〕)の内容を参考にしたものです。





指示

● 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合 は、ペースメーカ等の装着部位から 15cm 以上離して携行および使用し てください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影 響を与える場合があります。



● 自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型 除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響につ いて個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

● 医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機 器に影響を及ぼす恐れがあります。 手術室・集中治療室 (ICU)・冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には、本機



指示

- を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源スイッチを OFF に合わせてください。
- ロビーなどであっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源ス イッチを OFF に合わせてください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合 は、その医療機関の指示に従ってください。

本製品の比吸収率(SAR)について

この製品 301SI は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、この通信端末に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この製品を所定の使用法で使用した場合の SAR の最大値は 0.338W/kg です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

※ 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合の SAR の測定法は、平成 22 年 3 月に制定された国際規格(IEC62209-2)及び国の技術基準 (平成 26 年 4 月 1 日 施行)にもとづきます。

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
- 一般社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib-emf.org/indexO2.html
 SoftBank 各機種の電波比吸収率(SAR)一覧はこちら。 http://www.softbank.jp/mobile/support/sar/

知的財産権について

- iPhone の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。iPhone は Apple inc. の登録商標です。TM and © 2011 Apple Inc. All rights reserved.
- Apple は Apple Inc. の商標です。
- 「Android™」は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。